

Journal Japon

在仏日本人会 会報 2019年11・12月号



補習校だより

辞典について思うこと

廣重 幸美 (日本語補習校教員)

小学3年上巻で国語辞典、4年上巻で漢字辞典の使い方を学習します。フランスにいると日本語に触れる機会が少なくなるので、大いに辞典を活用してほしいです。

外国語を勉強する時は、意味がだいたいわかればいいから、知らない言葉があっても気にせず、どんどん読み進めるという読書方法を勧められることもありますが、母国語として深く理解するためには一つ一つの言葉に気を付けて読む方が語彙を増やせると思います。そのためには、分からぬ言葉に出会ったら、辞書を引いてどんな意味か調べてみる。そうすると、その文章もよく理解できるようになります、その言葉の持つ意味合いも考えるようになります。その言葉をしっかり理解できれば、今度は自分で使うことができるようになります。

最近の小学国語辞典、付録がいっぱいいろいろな気がします。ページの下に俳句、短歌、ことわざ、慣用句、四字熟語などが載っていて、意味も書いてあります。国語辞典なのに、漢字の筆順も書いてあるし、キュリー夫人の写真、蟬の図が載っていて、ひな人形の図解もあるし、国立公園が日本地図上に書いてあります。見ていて楽しくなってきます。

漢字辞典は、国語辞典よりは使いませんが、書ける漢字だけど、読めない、意味も分からぬという時には、総画索引で探すことができます。フランスでは漢字を使う機会が少ないので、忘れやすい漢字には漢字辞典が役に立つと補習校で思いました。

電子辞書もどんどん進化して、手書き機能もついているし、単語帳もあって引いた言葉を保存することもできます。私は電子辞書の仏和・和仏をよく使っています。今は、スマホのアプリの辞書もあります。無料のものは物足りないですが、有料のものだとしっかりしていて大変役に立ちます。言葉が分からず、もやもやしているのが、辞書で引いて、ああこういう意味だったのか、と分かるとすっきりします。手の届くところにいつも辞典を置いておきたいなと思います。

JSTV 安心して楽しめる合法的なサービスです
NHK、民放、各種権利団体から正式に許諾を受け放送しています

インターネットでお手軽受信

長期でお得

もっとうと
12ヶ月 契約で 月額視聴料が1年間ずっと **20% OFF!** €40

短期でも! 7日間 €15 OR 14日間 €28

お申込みは今すぐ! www.jstv.co.uk Tel. +44 20 7426 7330 [月~金 10:00~17:00(CET)]

米倉涼子 主演

令和も私、失敗しないので

テレビ朝日系ドラマ **Doctor-X**
外科医・大門未知子
12月放送予定

JSTVは日本のテレビを24時間放送中!

TBS系バラエティ マツコの知らない世界 隔週月曜放送

毎週月~土曜放送

日本と同時放送 ニュースウォッチ9 毎週月~金曜放送

第70回 NHK 紅白 歌合戦
大晦日はやっぱり!
生放送でも! 年越し放送でも!

お申込みは今すぐ! www.jstv.co.uk Tel. +44 20 7426 7330 [月~金 10:00~17:00(CET)]

◎番組内容や放送日等は
変更されることがあります

2020年ご帰国の方はお急ぎください!!

引越しセミナー

ご帰国までのスケジューリング・引越免税・
ワイン輸送など分かりやすくご案内

12.17(火)10~12時(お茶付)
在仏日本人会(パリ16区) **要予約**

セミナーのご予約・引越しの問い合わせ

ペットと一緒にご帰国 サポートします



一緒に帰国したい
ニャー

トランセウロ
transeuro.jp

01-4058-1000
paris@transeuro.jp



特別寄稿

-メンタル・カウンセリング相談室- Q & A

Q

日本語教育を通じて、子どもの発達について悩んでいます。6歳の息子（日仏）がフランスの現地校で、突然同級生に対して暴力的になったり、目上の人に対する暴言をはいたりという問題行動を1年以上続けています。最近、教育省によるテスト結果から、実は息子の言語能力が非常に低いことが判明し、人の言っていることがよく理解できないために、もしくは自分がうまく説明できないために、そのような問題行動に出るのではないかとの結論に達しました。担任の先生からは、Orthophonisteなどに通うようすすめられましたが、同時に、日本語教育に問題があるかもしれないと指摘されました。今の彼にとって2ヶ国語を学習するのは大変かもしれない、と。私は息子に100%日本語で話していますが、子どもが仏語で答えてくることを放置しています。日本語学習は週1度1時間ほどの授業を受けています。一つ思い当たるのは、今までほとんど毎晩、日本語での読み聞かせはしていましたが、仏語では全くしていなかったので、そのせいかとも疑っています。日本語を少し休止した方が、子どもの発達にいいのでしょうか。

A

6歳ということは現在CPクラス、幼稚園は現地の幼稚園に通園していた、という想定でお答えします。また、教育省によるテスト結果が「非常に低い」というだけで、どの分野がどの程度低いのか不明なので、あくまでも一般的な回答しかできません。

息子さんの現地校での問題行動が1年以上続いているということですが、発達障害などの特別な問題がなければ、相手のコトバがよく理解できないため、また、自分の言いたいことがうまく言えないため、という原因が最も考えられます。つまり、語彙や文法などの基本的な言語力に加え、フランス語によるコミュニケーション能力が不足しているわけで、状況の説明や自分の行為の理由づけなど、論理や理屈の基礎となる物事の理解力が問題になります。

これらは「総合的な言語力」ですが、フランス語でも日本語でも共通した能力であり、彼の日本語がこの点で6歳のレベルに達しているか否かが問われます。質問文から察するに、息子さんの場合、総合的な言語力についてはフランス語ばかりでなく日本語も6歳レベルに達していないと推定されます。日仏家庭で、生活や教育の場がフランスである以上、学齢期の子どもがフランス語優位になるのは当然です。日本人の母親とは日本語で、フランス人の父親とはフランス語で、というのが最も標準的な言語生活ですが、家庭外でのフランス語が急増するにつれ、その総合的なフランス語力の確保を優先せざるを得ません。

今の彼にとって2ヶ国語を学習するのは確かに大変です。息子さんが週一度1時間ほどの日本語学習を好きで楽しんでいるのであれば、特に止めさせる必要はありません。が、さほど好きでもないのに「行かされている」のであれば、その分をフランス語の補習に回すほうが得策です。この場合の補習は、フランス語の理解力と発言力につけるのが主眼であり、そのような目的に適合する人を見つける必要があります。

ところで、フランス人の父親が息子さんのフランス語習得にどの程度関与しているのか、また、どのように関与しているのか問われます。学校の宿題や課題など、父親がみているのでしょうか。うまくできなくて叱らずに根気よくみているのでしょうか。息子さんのフランス語の発音や発声、論理の立て方や因果関係の説明などにひどく問題がある場合はOrthophonisteも必要になりますが、まずは家庭の内外で、「総合的なフランス語力」をつけることが先決でしょう。毎晩の読み聞かせも、父親がフランス語で話すことも大切ですが、一日の出来事をフランス語で物語りさせ、Q & A方式で親子の会話を発展させる工夫も必要です。

母親との日本語による会話で大事なことは、物事について、できるだけ彼に論理的に説明させること、彼のとった行為については、その理由を論理的に言わせることです。たとえ返事がフランス語になってしまってもかまわないので、とにかく理屈でものが言えるように仕向けることが大切です。また、しつけ上、息子さんを叱る場合も、必ずその理由を明確に説明することを習慣にして下さい。日本語で「言語化」を徹底することは、フランス語での言語化にも役立つからです。

精神科医／カウンセラー
太田博昭

フランス語認定試験『DELF B2』 合格体験記

2019年6月DELF B2 (Diplôme d'Etudes en Langue Française) を受験、合格しました。その経緯を、これから受験する方のご参考までに紹介します。まずフランス語学習を始めるにあたり、自分にひとつ目標を課そうと考えました。日常生活以外になると勤務中使用頻度は高くありませんが、公的機関関連の対応では高度なフランス語能力が必要な場合もあります。そのため業務レベルの語学スキルアップを目指すことが第一義、そしてこれまでの自己流学習内容を修正しながら、自分のレベルを明確にするDELF B2のディプロム取得することが第二義、そこから2018年春にミュリエル先生の検定レベル・テストを受け、B2クラスを受講しました。

B2の試験問題は、第1日目に聞き取り（音声聞き取り2回/1回の2設問）、長文読解、作文（250字以上）、第2日目に（1日目の翌週）は口述試験（選択肢2問からひとつテーマを選んで準備と口述・質疑）が出題されます。試験時間は1日目トータル2時間半（休憩なし）、2日目は準備30分・口述20分・続いて質疑となります。配点は各設問25点ずつで各々半分以上を得点すること、そしてトータル100点中50点以上獲得することで合格となります。集中力と時間配分能力も問われる試験です。今回特に難しかったのは、2問目の聞き取りでした。地球環境と生物について男女が語るというので、一度しか音声をきけないという緊張で、かなり慌てました。

ちなみにDELF試験は年数回、フランス各地方都市とパリで開催されます。毎年発表されるスケジュールから選択した日程の試験会場と、受け入れ機関に申込みをし、受験料を支払います。

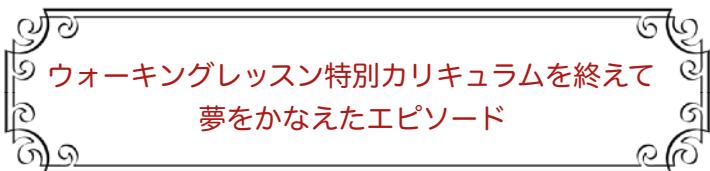
ミュリエル先生の授業では「傾向と対策」を徹底的に勉強しました。特に頻出するテーマである、地球環境、食糧、男女雇用均等、教育、移民の各問題について、長文・口述・聞き取りのそれぞれを繰り返し取り上げていただきました。自分でも日頃からフランス、ひいては欧州・世界の時事にアンテナを張るよう、新聞を読むなどして準備もしました。一方で文章の組み立て方、口述試験の弁論方法について、そして時間配分などについてもアドバイスをいただきました。一番難しいと思われる口述試験に向けた準備として、正確で高度な語彙に、間違いのない活用と発音、明確な構成、試験官の質問にも即答できる機微、落ち着いてリラックスした態度表情、などなど。日本人には馴染みのない難しさですが、フランスのフランス語にかける誇りと歴史的意義を垣間見る経験であることは間違いくなく、当地に暮らす外国人にとってはきっと役立つ勉強なのではないでしょうか。

ミュリエル先生には時間を超えて熱心にご指導いただき、本当に感謝しています。受験はしばらく先になりそうですが、次の目標はDALF C1合格と定めました。日本人会フランス語講座に新しく設置していただいたC1クラスで、これからもまた、和やかで意欲的な雰囲気の授業に参加し続けたいと考えています。

関口真樹 2000年来
仏、ストラスブル国
立音楽院古楽器科ディ
プロム取得。仏地方都
市を経て現在はパリ市
在住・勤務。



C1クラス 左：筆者 中央：ミュリエル先生



岐阜県在住の人が、私のレッスン受講にパリへ来た。彼女は、5月18日東京で開催の「ミス・デフコンテスト（聴覚障害者のミス・コンテスト）日本代表選考会」に出場予定であった。今回は、短時間で「彼女の可能性を最大限に引き出し、美しく成長」が目標である。

初日、4月29日、空港から直接、彼女と手話通訳の友人がレッスン会場に到着。第一印象は、素朴な明るい普通の女の子。「さあーまずは、歩きの基礎レッスン！」私の説明を友人が彼女に手話で伝える。「手話」も、「動作」もほぼ同時に見なくてはいけないので、最初は、3人のタイミングが合わず難しかった。

2回目5月1日、初回に教えたことをしっかりレッスンしている努力を感じた。だから次の飲み込みが早い。1回目のレッスン後、時差ボケにもかかわらず、彼女は、通訳との意志の疎通を図る為、かなり時間を費やしたこと後で知った。そして、続けて、午後にポージングのレッスンで写真撮影。

3回のレッスンで、この著しい成長に「ねえ～凄く良くなったね」と顔を見合わせ微笑んだ。近くで見ていた人が「ビデオ撮影しないのか！？」と言われたくらい素敵に歩いていた。

コンテストの当日は、自分を光り輝かなくてはいけない。Relookingポイントレッスンを加え、服や靴等の選び方、着こなしを。自分が好きな服と似合う服が違うこともある。撮影した写真でBookを作成し、日本へ無事帰国。

そして、2週間後、日本代表選考会の翌日、「準ミスと審査委員特別賞をいただいた」と報告があった。嬉しさとやり遂げた実感で感動の涙が出た。ウォーキングの評価は1番で、7月7日ロシア・サンクトペテルブルク世界大会でのファッショショーンショー部門のモデルとして招待されたと言う。レッスン継続は、インターネットでも可能であったが、時差や手話通訳必須等の事から、東京のモデルエージェンシーと連携を取り特別にレッスンを依頼。

彼女は、さらに力をつけて、世界大会でのファッショショーンショーの出演の際にもモデルの中でも、服の点数が多く、ここでもウォーキングの評価を得られた。

10月18日「チャレンジフェスティバル文化祭2019」のファッショショーンショーにモデルとして出演。

パリで初めてあった時「モデルになりたい」と話していた夢は着実に実現し、「ここまで来られたのも、北さんとの出会いから始まり、そのお陰です！」とお礼のメールももらった。「この人に出会えて、この人と一緒に成長ができた」そんな信頼関係の持てる出会いをますます続けていきたいと思う。



左：レッスン風景
右：準ミス審査員特別賞に輝く

北 幸子 日本人会、健康と美の「ウォーキングレッスン」と「ポージングレッスン」講師。
問合せ・申し込み：facustudio@gmail.com

ヨーロッパでの和紙にまつわるお話 <11>

～A4の歴史と√2～

坂本昭二（龍谷大学/Centre de Recherche sur la Conservation）

今回は紙のサイズについてのお話です。一般に馴染みのあるA4のサイズは国際規格(ISO 216)で定義されており210×297mmなのですが、実は短辺と長辺の比が $1:\sqrt{2}$ ($\approx 210:297$) になっています。A4の紙を半分に切った148×210mmのサイズがA5で、この比も $1:\sqrt{2}$ ($\approx 148:210$) になります。また逆にA4の紙を2枚合わせた297×420mmのサイズがA3で、この比も $1:\sqrt{2}$ になります。同様にしてA2 (420×594mm)、A1 (594×841mm)、A0 (841×1189mm) となっていきますが、これらの比もまた $1:\sqrt{2}$ になっており、数学的に美しい性質を持つこの比は白銀比と呼ばれています。そして、A0の面積がちょうど $1m^2$ ($841\times1189\approx1000000$) になるように定義されているのです。

では誰がこんな定義を最初に提唱したのでしょうか？文献史料を紐解いてみると、ドイツの科学者ゲオルク・クリストフ・リヒテンベルクが1786年に書いた手紙の中に紙の短辺と長辺の比を $1:\sqrt{2}$ にするアイデアが記されています。但し、具体的なサイズにまでは言及していません。次に、フランスで1798年に施行された法律「(No. 2136) Loi sur le timbre」の中に紙のサイズの規格が記載されており、Grand register (420.4×594.6mm (A2サイズと同じ)) とMoyen papier (297.3×420.4mm (A3)) が見つかります。さらに、Grand papier (353.6×500mm (B3))、Petit papier (250×353.6mm (B4))、Demi-feuille (250×176.8mm (B5))、Effets de commerce (88.4×250mm (B5の半分)) の記載もあります。他に古い記録は見つかっていないようなのでA判、B判の起源はフランスまたはドイツあたりにあったのかもしれません。

ところで、現在ではA判が国際標準になっておりB4やB5などのB判はフランスではあまり見かけません。ところが、日本ではB4やB5も比較的普及しています。例えば週刊少年ジャンプのサイズはB5です。但し、日本のB判の規格は国際規格のB判と異なっています。国際規格のISO B判ではB0は $1000\times1414mm$ (面積は m^2) ですが、日本工業規格 (JIS) のB判ではB0は $1030\times1456mm$ (面積は $1.5m^2$) と定義されており、JIS B判の方が一回り大きくなっています (JIS A判はISO A判と同一)。JIS B判の規格は江戸時代に公用紙として用いられていた岐阜の美濃紙のサイズ (美濃判) の9寸×1尺3寸 ($273\times394mm$ (JIS B4よりも若干大きい)) の影響によるものと言われています。このような経緯があって明治以降も日本の行政文書には長きにわたって美濃判を引き継いだB版が採用されてきましたが、1993年に国際標準に合わせるためにA版に変更されました。私が小学生の頃はB5の教科書やノートを使い、テスト用紙もB4のわら半紙でランドセルの中はB判ばかりでしたが、最近はA4に印刷するばかりになっていました。

通 NIPPON EXPRESS

引越し
は日通

- 日本人による親切、丁寧な事前見積
- 引越書類の作成も日本人スタッフがサポートさせて頂きます
- 集荷から配達まで一貫輸送サービスを展開しております

日通お引越相談会 12月10日(火) 10時30分～12時30分
(昼食付、LAVINIAワイン試飲、お手土産付)
会場：JALパリ支店会議室
住所：4 rue de Ventadour 75001 Paris(仏式1階)
地下鉄最寄駅 7番 Pyramides 3番 Opéra

日本はもちろん、他の国やフランス国内のお引越しもお気軽にご相談ください

お引越し専用ダイヤル (日本語でどうぞ)

01 41 84 63 50

Eメール：nittsu.paris@neeur.com

HP：www.nipponexpress.com/moving/fr/
(HP内 お問い合わせフォームございます)

パリ日本文化会館 (Maison de la culture du Japon à Paris) 事業案内 (2019年11月10日～2020年1月20日)

入館案内

開館日：毎週火曜日～土曜日（日、月曜日、祝祭日は休館）

開館時間：12時～20時、図書館は12時～18時（木曜日のみ12時～20時）

冬季休館期間：2019年12月23日（月）～2020年1月5日（日）

【展示】
*展示は別途表記のないものはすべて展示ホール（2階）で開催（火～土、12時～20時）

「Transphère #6 大岩オスカール - リオ、東京、パリ：都市とスポーツの祭典 田中麻記子、カミーユ・フォンテーヌとともに」展

会期：9月18日（水）～12月14日（土）

入場料：無料

内容：日系二世としてブラジル・サンパウロで生まれた大岩オスカールは、ユニークな世界観とヴィジョンで、現代社会を風刺的、近未来的に描き、国内外で高い評価を受けています。本展では、2016年故郷ブラジルのリオデジャネイロ、2020年東京、2024年パリでのオリンピック・パラリンピックを題材に、巨大な新作壁画と油彩作品シリーズを制作、発表します。

いけばな小展示

会期：1月14日（火）～18日（土）

会場：地上階展示スペース

【公演】

「木の体験」Simon Gauchet

日時：11月15日（金）20時～16日（土）15時～

会場：大ホール 入場料：一般20€、割引18€、会員16€

内容：『L'Expérience de l'Arbre / 木の体験』は、2018年、ヴィラ9条山レジデントとして京都に滞在していたシモン・ゴーシュ（演出家/造形作家）が宇高竜成（金剛流能楽師）と共に作り上げたコラボレーション作品です。

「組踊と琉球舞踊」

日時：12月6日（金）20時～7日（土）15時～20時～

会場：大ホール 入場料：一般25€、割引22€、会員19€

内容：琉球独自の歌舞劇であり、詞章や音楽、舞踊、衣装等が集約された総合芸術として継承され、今日では、国的重要無形文化財や、ユネスコの無形文化遺産として高く評価されている「組踊」の公演です。本公演では、名作として数多く上演されている組踊「執心鐘入」と、古典舞踊を中心とした琉球舞踊を、実力派の演者が揃い上演致します。

【講演会・セミナー・シンポジウム】

講演会「先祖の信仰を辿って—九州潜伏キリシタンはなぜカトリックを選んだのか—」

日時：11月20日（水）18時半～20時半

会場：小ホール 入場料：無料・予約制

内容：フランス極東学校（EFEO）に在籍し、現在京都大学客員講師および京都EFEO京都センター支部長を務めるマルタン・ノグランモスによる講演会。2016年渋沢・クローデル賞受賞者。1865年3月、長崎周辺の村民が大浦天主堂に赴き、「同じ心」を持っていることを認めるフランス人神父に会った。彼らは潜伏キリシタンであり、2世紀以上にわたって先祖の儀式を秘密裏に尊重してきました。キリスト教がまだ禁止されている19世紀に、彼ら村民がカトリック信仰を表明した理由に迫る。

「紙芝居を巡って」シンポジウム

日時：11月21日（木）午前の部9時半～13時半、午後の部15時～17時45分

会場：大ホール 入場料：予約制・無料（プロフェッショナルの方は有料・特典あり）

内容：紙芝居を巡って日本、欧州の専門家が発表、ディスカッションを行います。日本語、仏語事業、両言語同時通訳付。

「四国遍路とサンティアゴ巡礼～歩行から生まれる思考～」講演会

日時：12月14日（土）15時～17時

会場：小ホール 入場料：無料・予約制

内容：四国遍路展に合わせ、四国遍路の自然豊かな風景を紹介しながら、「歩く」ことから生まれる詩的な思考について俳人・黛などかが考察します。日本語講演、仏語逐次通訳付。

【ワークショップ、他】

子ども茶会

日時：12月4日（水）15時～16時半

会場：5階スペース 参加費：予約制・無料

内容：8-16歳の子どもを対象とした恒例の茶道体験プログラム。参加者は和室での茶道デモンストレーション、点茶、和菓子作りを体験する。仏語事業。

京菓子レクチャーワークショップ

日時：12月5日（木）16時～18時

会場：セセプションホール 参加費：20€、予約制

内容：京菓子老舗「末富」から職人2名が来仏し、京菓子の世界を紹介します。参加者による和菓子作り体験あり。日本語イベント、仏語逐次通訳付。

【囲碁教室】

開催日（土曜日）：11月16日・23日・30日、1月11日・18日

＜上級＞14時半～16時 ＜全レベル＞16時～17時半

受講料：10回コースに対し50€、MCJP会員及び18歳以下割引35€

【裏千家茶道-茶の湯】

開催日：12月11日まで、1月15日～3月24日までの毎週水曜日（1月29日・祝日を除く） 参加費：一律7€

【裏千家茶道教室】

開催日（水曜日）：11月27日までの水曜日、17時15分コース及び18時コース

参加費：8回コースに対し88€、MCJP会員割引64€、学生（26歳以下）割引76€

【表千家茶道-茶の湯】

開催日：（土曜日）：12月7日 参加費：一律10€

【表千家茶道教室-立礼】

開催日（火曜日）：12月17日までの火曜日

17時半～19時半 参加費：10回コースに対し130€

【生花教室】

小原流：火曜日 初級12時半～14時、中級14時半～16時：11月19日、12月3日・17日

草月流：木曜日 初級13時～14時半、中級15時～16時半：11月14日、12月5日・19日

池坊流：水曜日 初級及び中級18時～19時半：11月13日・27日、12月4日・18日

デモンストレーション：1月18日（土）14時～16時 レセプションホール 入場料12€

【書道教室】

開催日（木曜日・かな中心コース）：12月19日まで18時～19時半

受講料：8回コースに対し160€

開催日（金曜日・漢字中心コース）：11月15日～12月13日18時～20時

受講料：5回コースに対し130€

【布ぞうりワークショップ】

開催日（金曜日）：11月8日・15日 14時～17時、受講料：2回コースに対し45€

【折り紙アトリエ】

該当期間の実施はありません。

【日本舞踊教室】

開催日（水曜日）：11月6日～12月18日 15時半～17時 受講料：7回コースに対し

着物レンタル付175€、レンタルなし140€

【日本庭園入門講座】

開催日（水曜日）：1月8日～29日 14時～16時 受講料：4回コースに対し110€

【日本文化体験アトリエ】

日本文化を垣間見ることができる体験アトリエです。お道具は全て貸し出し制です。

※登録権利は各分野一回のみとなります。

・いけばな

開催日（土曜日）：12月7日・14日・21日、16時～17時半

受講料：60€/3セッション1コース

・日本画

開催日（金曜日）：1月17日～31日、18時～20時

受講料：120€/3セッション1コース

【日仏バイリンガル子ども対象日本語アトリエ】

DULALAアソシエーションによる日仏バイリンガルの子ども3-6歳対象の日本語教室。

詳細は当館サイト、または、アソシエーションのサイトをご覧ください。

■日本語事業部では、フランスの日本語学習者、日本語教師の方、そして広く日本語教育に関心をお持ちの方々にご参加いただける、さまざまな日本語教育事業を行っています。

【お問い合わせ先】

教師相談：nihongo.contact@mcjp.fr 日本語講座：koza@mcjp.fr

【日本語教師向け情報】

下記「日本語教師向け情報」ページに、会館日本語事業について最新情報を掲載しております。ご活用いただければ幸いです。 <https://sites.google.com/site/nihongomcjp/>

【教師相談】

教授法、教材、教室活動等、日本語教師が抱える問題点について個別相談に応じます。

メールでのご相談も受付けています。対応可能な範囲で随時（希望日の1週間前まで）

当館日本語サイト「日本語教師向け情報」ページからお問い合わせください

料金：無料、要予約 <https://sites.google.com/site/nihongomcjp/home/soodanmooshikomi>

【日本語講座】

当講座は、国際交流基金が開発した日本語教材『まるごと 日のことばと文化』シリーズを使用する、JF日本語教育スタンダードに準拠した講座です。教材や関連資料についての詳しい情報は下記サイトをご参照ください。 <https://www.marugoto.org/>

国際交流基金関西国際センターでは、日本語eラーニングや学習者コミュニティなどを利用できるサイト「みんなと」(<https://minato-jf.jp/>)を開発しており、「まるごと」をオンラインで学習できるコース（A1～A2.2レベルが開講中）を始め、ひらがな・カタカナのコース、まんがや俳句をテーマにしたコースなど、多彩な日本語オンラインコースを開講中です。

まるごと自習コース（レベルA1.1, A1.2）

お好きな時間にお好きな場所で一人で学べる無料コースです。フランス語版も開講しています。初めて日本語を習う人・友人の方にぜひ紹介ください。詳細や登録方法については以下をご覧ください。

https://www.mcjp.fr/fr/langue-japonaise/apprendre-le-japonais/cours-en-ligne_1

【日本語しゃべろん】

当講座では、日本語講座受講生とフランス在住の日本人との会話サロン「日本語しゃべろん」を定期的に開催しており、参加してくださる日本人の方を募集しております。次回は12月14日（土）14時30～16時30を予定しております。詳しくは、当館ホールや図書館に設置するチラシ等でご案内致します。お問い合わせは日本語講座まで。

＜パリ日本文化会館の催しに関するお問い合わせ＞

問合せ：TEL 01 44 37 95 01 FAX 01 44 37 95 15

所在地：101 bis, quai Branly, 75015 Paris

<http://www.mcjp.fr/>

*日本人会発行のAMICJカードの提示でMCJP会員価格の適用が受けられます。



新刊紹介

自著紹介

『A l'ombre de l'eau』
これからの読者の皆様へ

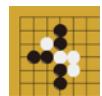
日本人の両親を持ち、フランスで生まれた私は、生まれるはずだった日本に魅かれながら育ちました。父は画家であり、元競輪選手として日本の競輪を世界的な競技へと成長させた創立者・加藤一。二重文化のコンプレックスを抱えながら日本人という理想の自分を見つけるために、日本語の勉強に取り組み、日本政府管轄のパリ事務所で秘書を務め、徐々に自分を育て上げてきました。今振り返ると本当に時間の無駄でしたが、ある国際機関で受けたモラル・ハラスメントのせいでうつ病を三年間経験しました。紙に思い込みを投げれば良いと助言を受け、気づくと書いてる文章がフィクションになっていました。今まで書いた物語は、出版社に提案出来るような優れたものが無かったです。ある日、東京の山手線の列車の中で、ある人が自分の本を読んでいる夢を見ました。その後、何となく書き始め、今度は新宿の紀伊国屋書店でサイン会をしている自分の夢を見たのです。出版したい要求が湧いたのでしょう。書いているうちに、日本に対する無条件の愛の告白である本が誕生しました。ストーリーが実際に浮かびあがってきたのは、次のイメージからです。深夜、渋谷で散歩しているある人物の足元に何かが突っかかる。当然ですが、その物が何かによってストーリーの内容が圧倒的に変わります。私は女性の死体を想像しました。何故死体を選んだのかが自分でも不思議です。私は探偵物をあまり読まないのです。しかし、死体というものは興味が無いというわけではありません。実は学生時代、語学研修中に作文を書けと言われた時に書いたフィクションが、若者の血を利用して若返るための液体を作る生産所のストーリーでした。当時、自分が書いた文章が他人の興味を引く嬉しさが未だに心に残っています。本のイメージに戻ります。良く言われることですが、ストーリーそのものが非現実であったとしても、ストーリーを現実的な環境に位置づけることが重要であるらしい。そこで、大好きな日本に対して、更に日本の社会全てに触れたいという思いが湧きました。普通にネットで情報を探しているうちに、「ホスト」という日本でしか存在しない社会現象を見つけたのです。実際に彼らの現実がどうなのが知りたかったのです。久石隼人という人物は、現役のホストをインタビューした結果誕生しました。安川恵美の方は、20代の自分が社会見学で短期間研修した電通勤務で感じたことに基づき、描きました。どんどん、自分が住んだことのない日本、更に裏のミステリアスな日本を描く夢を見ました。夢は、他人の幸せに貢献しない限り、叶わないものです。私の小説を読んで読者の皆様が何かを得ることができれば幸いです。フィクションは、力を取り戻して前へ進むために、現実とは違う世界を考えることができます、リスクを起こさずにパラレルな生き方を体験することを可能にします。皆様の幸せの箱の小さな石であることを祈ります。これからの読者の皆様に対して、感謝を込めて。

1968フランス生まれ育ちのコンブ・加藤まいこ。両親は日本人（父は元競輪選手・画家加藤一）。高等師範学校受験準備校卒業、ソルボンヌ大学院仏文学部修士課程卒業、同大学英語学学士取得、パリ東洋学部日本語学士号取得。日仏交流に興味を持ち、JETROで秘書、国際建設技術協会で調査研究担当者を務めてから専業主婦、たまに翻訳者に転向し、特に日本の短編小説2作品を手がけた。今年5月9日、ホストクラブのホストを対象にした調査及び電通での自身の研修生としての体験をもとに、デビュー小説「水の影でA l'ombre de l'eau」がフランスの有名な出版社、SEUIL社に選ばれる。



実力随一!!パリ名人位争奪戦!!!

第37回 パリ（囲碁）名人戦実施概要



趣旨：囲碁の普及、囲碁を通しての国際交流の推進

主催：*在仏日本人会

*フランス囲碁連盟

*CLUB OUEST de PARIS

後援（順不同）：

*在仏日本大使館（日本大使杯）

*朝日新聞（パリ名人位トロフィー）

*日本棋院（パリ名人位允許状）

協力（順不同）（協力要請中、含む）

日本トランスユーロ リコーイメージング 他（依頼中）

参加資格：フランス人およびフランス在住の外国人（在留邦人含む）

参加者区分 Aグループ 初段以上の有段戦

Bグループ 1級~4級

Cグループ 5級以下

-Cグループの上位数名はBグループ戦へ参加できる。

-BグループからAグループへの昇格はない。

-Aグループ戦の優勝者がパリ名人となる。

参加料：22ユーロ（18才未満、12ユーロ）

日時：Cグループ 11月23日（土）/ 11月24日（日）

A・Bグループ 11月30日（土）/ 12月1日（日）

登録：各土曜日13~14時会場にて

会場：Local du club de l'Ouest Parisien (COP)
43 rue La Quintinie 75015 Paris

在仏日本人会

シャンソン教室



ディディエ・クラス

第20回

シャンソン
コンサート

2019年12月1日（日）

午後6時

場所：Auditorium Saint-Germain

4, rue Félibien, 75006 Paris

Métro Mabillon

入場無料

キッズテニス会員募集

>小学一年生から高校生までのクラス

月、火、金曜日17時から19時の1時間

>大人一般クラス

火曜日14時から16時の1時間、火曜日19時からの1時間、
木曜日12時から14時の1時間

場所：Stade Henry de Montherlant 32 Bd Lannes 75016 Paris

お問い合わせ：amicalejaponaistc@yahoo.fr

<https://zaifutsunihonjinkai.fr/non-category/post-2591/>



より正確に、より易しく、より詳しく！
各種トラブルに専門家が答える

滞在相談室からの報告：

SMICその他の数字・指標と各種の滞在許可証（4）

当相談室で最も多い相談に「学生滞在」から「MICRO(AUTO) ENTREPRENEUR」（以下M(A)Eと略記します）あるいは「PROFESSION LIBERALE」（以下PLと略記します）に「滞在身分を変更したい」があります。この場合、以下の数字・指標を知っておくことが必要でしょう。まず、M(A)Eからです。

（10）M(A)Eの上限の収入数字。

(a) ACTIVITES COMMERCIALES 商業（物品の販売、宿泊施設営業）

年額 1 7 0 0 0 0 ユーロ上限。

(b) PRESTATION DE SERVICE（サービス業）

年額 7 0 0 0 0 ユーロ上限。

(c) PROFESSION LIBERALE（自由業）

年額 7 0 0 0 0 ユーロ上限。

以下、(a)、(b)、(c)と略記します。

（11）M(A)Eの（COTISATION SOCIALE）社会保障費負担率。社会保障費はいわゆる「税金」（=所得税）ではありません。正確にはCOTISATION DE SECURITE SOCIALE (SECU) です。

(a) 収入数字 X 12, 8 %

(b) 収入数字 X 22 %

(c) 収入数字 X 22 %

（12）M(A)Eでの所得税の一部前払い。

M(A)Eにあっては社会保障費の支払いは毎月申告・毎月払い（MENSUEL）あるいは3か月毎の申告・3か月毎（年4回）の支払い（TRIMESTRIEL）で、いずれかの選択方式です。その際に、社会保障費の支払いに加えて「所得税の一部前払い」も選択方式になっています。これをVERSEMENT LIBERATOIREと呼んでいます。「前払い」ですから、後日に精算されます。不足額は請求され、過払いの場合は返金される方式です。

前払い率は、

(a) 1 % (b) 1, 7 % (c) 2, 2 %

従って、「前払い」を選んだ場合は、

(a) 収入数字 X (12, 8 + 1) %

(b) 収入数字 X (22 + 1, 7) %

(c) 収入数字 X (22 + 2, 2) %

の支払いとなります。

（13）MICRO BNC (BENEFICE NON COMMERCIALE) とは？

MICRO BNCとは、年間職業収入が上限7 0 0 0 0 ユーロを越えない場合の優遇措置です。M(A)Eの場合は、所得税算出に適用されます（上述（11）のように社会保障費には適用されません）。

PLの場合は、社会保障費と所得税の双方に適用されます。具体的には職業経費の控除です。MICRO BNCを選ぶことによって3 4 %が自動的に差し引かれます。自動的とは職業経費の明細などの提示が必要ない、ということです。（以下次号）

文責 滞在相談室 岡本 宏嗣

Plafond de Sécurité Sociale, SMIC, MG

●Sécu (2019年1月1日-12月31日) 月額：3377 年額：40524

●SMIC 時給：10.03 月額：1521.22 (brut/週35h労働)

*単位はユーロ

フランス語認定試験DELF*・DALF**対策講座

合格率100% 実績報告

今まで、日本人会の受験対策講座を受講、DELFに7名が挑戦し、下記のレベルで全員が合格しています。

レベルA2 ->1名

レベルB1 ->4名

レベルB2 ->2名

DELF* (Diplôme d'Etudes en Langue Française) -> A1, A2, B1, B2

DALF** (Diplôme Approfondi de Langue Française) -> C1, C2

日本人会の秋のDELF・DALF対策講座は、資格認定官のMuriel先生による授業で、下記のスケジュールです。

C1 月曜日 / B2 火曜日/ B1 木曜日のそれぞれ
17h15～18h45。

学期制ですが、いつからでも受講が可能です。
希望者が多ければ新クラスを設けます。

受講は会員に限ります。

問合せ：日本人会 Tel. 01 47 23 33 58
nihonjinkai@free.fr

年末年始日本人会閉館のお知らせ

日本人会の閉館は
12月25日（水）～1月5日（日）
2020年1月6日（月）より通常通り開館
いたします。

新刊案内、アトリエやイベント情報は

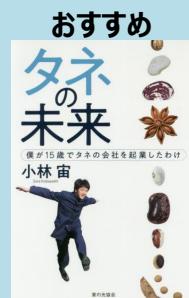
@JunkuFr



11月21日からは、
日本のギフトフェア開催！

営業時間 10時～20時 月～土

Librairie japonaise JUNKUDO
18 rue des Pyramides
75001 Paris France
Tel: 01 42 60 89 12
Mail: contact@junku.fr



『タネの未来 僕が15歳でタネの会社を起業したわけ』
小林宙著
家の光協会刊

文化教養学園幼稚園パリ分園

1981年開園。日仏の文化にふれながら豊かな情操を養います。
3年保育。2才児特別クラス。
水曜クラス。各種幼児教室も併設。

10 Rue du Bouquet de Longchamp 75116 Paris
TEL.FAX 01 4553-7895
お問い合わせは雁金まで
かりがね
<http://www.bounkakyoyoparis.com/>

日本人会活動案内 -各種相談室・講座・活動-

各種相談（会員のみ）

*要予約（電話に限る）：01.47.23.33.58

法律相談（フランスの法律問題）（相談料5ユーロ*）

3分野の弁護士が担当。①結婚・離婚など（未定）、②雇用・労働など12月7日（土）、③相続・不動産その他11月16日（土）、法律上のトラブルを抱えている方は、必ず関係書類を持参ください。相談内容は職業上の守秘義務により厳守されます。予約は相談日の1ヶ月前から受け付けます。

滞在相談

11月14日（木）、11月26日（火）、12月12日（木）、2020年1月9日（木）

滞在・労働・商業の3許可、自由職業（PL）、滞在身分の変更、SECURITE SOCIALE、フランスの年金/日仏社会保障協定など各種ジャンルの相談に応じます（関連書類がある場合は必ずご持参ください）。

健康相談

お問い合わせください。日本語の堪能なDOUJEB医師（内科・産科）担当。

保険相談

12月3日（火）、2020年1月14日（火）

住宅・自動車から疾病・老齢保険まで専門家があらゆる相談に応じます。毎月第1火曜日

無料メンタル・カウンセリング

毎月第3金曜日10h～17h

場所：邦人医療相談室 59, Bd. Victor 75015 Paris

担当：太田博昭医師（精神科）

カウンセリング希望の方は直接TEL:01-4533-2783に予約を入れてください。なお上記の日時以外のカウンセリングは有料です。

日本人会子ども発達相談室

子どもの発達に関する相談に応じます。

相談日：毎月第1・第3土曜日 9h30～12h00 会場：日本人会

クラブ活動

ふらんす俳句会

毎月第2日曜日14hより定期句会、パリ国際大学都市「日本館」にて。有季定型を基調に句作の楽しみを味わっています。1回目の見学無料。

連絡：鈴木 みどり メール：midori.s@free.fr

子ども図書館

読み聞かせ 毎週水曜日15h～17h。日本語児童図書の貸出・返却は随時。入会金2ユーロ

S.O.S.ママクラブに入会しませんか？

母親間の親睦を図る相互託児システムのクラブ。入会申込書は日本人会へご請求ください。TEL:01-47-23-33-58

女声コーラス「みもざ」

仲間とハモって、楽しいひとときをすごしませんか。

日本の歌、ミサ曲など。毎週火曜14h～16h30、Centre Catholique Japonais de Paris / 4 bd Edgar Quinet 75014 Parisにて。frmimosa.exblog.jpを参考に。

連絡TEL:06-76-41-79-61(長谷川)、メール：mimosafrance@gmail.com

日本人会アーティストクラブ（NAC）

日本人会会員の美術系アーティストのクラブ。年会費16ユーロ。NAC月例親睦会LE GALLIERAカフェにて毎月第1木曜18h～20h。飲み物代各自負担。詳細は日本人会までお問い合わせください。

マロニエの会

毎月第2火曜日15h～18h茶話会、第3日曜日＆第4水曜日14h30～国際大学都市「日本館」で月例会。会報を年3回送付。年会費15ユーロ。連絡TEL:01-46-58-57-99(安本)

01-49-15-08-73(二口)

ソフトボール大会

春秋の年2大会あり。年齢・性別・国籍に関係なく、個人またはチームでの参加可。

連絡実行委員長 代理 橋本 勝義 TEL:06-14-73-37-31

キッズテニス

ARJ16 Tennis Club (Stade Henry de Montherlant パリ16区)

毎週月、火、金曜日 小学生から高校生まで11クラス

毎週木曜日ママクラス 2クラス

お問い合わせ amicalejaponais@ yahoo.fr

各種講座

書道同好会

毎週木曜日の16h～17h30 参加費：月20ユーロ 代表：MARTIN安本年子

TEL:01-46-58-57-99 国際大学都市「日本館」で15h30～17h30

くもん日本人会教室

水曜日14h30～17h40 土曜日10h30～15h00 詳細はTEL:06-5252-2801 (石川)

パソコン教室

連絡先：シュークルキューブ テクノロジーズ 担当：佐藤 TEL:01-45-20-86-81

FAX:09-59-81-59-63 メール:education@sucrecube.fr

http://www.sucrecube.fr

パリきものレッスン 入門コース

毎月第2・4 土曜日15h00-18h00、40ユーロ/回。

着物の着装を初めての方から楽しく学べるコースです。
講師：山田美佳 問合・予約 Tel: 06 82 68 87 35 mika.france@icloud.com
於 日本人会、定員4名、HP www.paris-sodo.com

お持ちいただくもの：1.肌襦袢 2.長襦袢 3.腰紐（4本）4.衿芯 5.伊達締(2本) 6.着物 7.襟留め 8.コーリンベルト 9.帯 10.帯板 11.帯枕 12.帯揚げ 13.帯締め 14.足袋 15.夕オル(2枚)

※着物や帯・小物などの貸与可

シャンソンDidier教室

第2・4土曜日16h15～17h45

場所：Auditorium Saint-Germain

住所：4 rue Félibien 75006 Paris

年会費100€ レッスン1回8€（非会員は15€）

連絡先：ch.tanaka@orange.fr
01 4329 5235 / 06 0383 2674 (田中) 01 4229 1072 (山口)

太極拳・気功教室

上・中級クラス 日曜17h～18h 初級クラス日曜18h～19h 会場：54,rue Emeriau 75015

Paris 参加費：40ユーロ/月4回。非会員も参加可。但し45ユーロ/月。太極拳・気功の他に簡単に見つかる針、マッサージのツボ探し、健康自己管理の知識等も指導。講師/連絡先：ラン光旭（パリ第6大学医学学院利気功・太極拳講師）

TEL:06-69-43-54-45 メール:rangx@yahoo.co.jp

健康と美・ウォーキングレッスン

元パリミラノ東京コレモデル/現役モデルによるウォーキング・写真のポージング・マイキャップ・Before & Afterなどニーズに合わせた個人レッスン。（コース3回会員180ユーロ・非会員別途料金）詳細はお問い合わせください。講師：北幸子（Master Models,Oasis Styling）facustudio@gmail.com TEL:06-2296-0655

フランス語朗読会

参加費：週1回1時間8ユーロ。1回目は無料。5回を1サイクルとし、2回目までにあと5回分（40ユーロ）をまとめてお支払い。スカイプでの受講も可。（詳細はお問い合わせください）場所：Place Monge界隈（パリ5区）時間：月・水15h30～16h30上級、金15h～16h中級、金16h15～17h15。

お問い合わせ：ch.tanaka@orange.fr(田中千春)

子供のための習字教室

土曜クラス：毎週土曜12h～13h、13h30～14h30。場所：日本人会 授業料：月毎に前納払い（1回15ユーロ）（日本人会会員料金）。入学隨時受付。

お問い合わせ：六藤佳世子 06-22-53-74-18 kayoko94000@yahoo.co.jp

日本館茶の湯同好会

場所：国際大学都市『日本館』

稽古 月3回月曜日14h30～18h30 参加費10ユーロ

茶の湯の会 随時

初心者向稽古 土曜日午後

詳細はメールにてお問い合わせくださいますようお願いもうしあげます。（高木宗悠）nihonkan.cyanoyu@gmail.com

成人学習者向け日本語講座

第2、第5土曜日10h00～12h00 Faux débutantのクラス 会場：日本人会 問い合わせ＆申し込み：nihongocafe022015@gmail.com

ヨガ教室

日時：月曜日10h30～11h30、火曜日10h30～11h30/19h～20h、木曜日16h～17h 会場：パリ7区 対象者：全てのレベル 参加費：1時間30€から

講師：ラロッシュ・アメリ 問い合わせ・申し込み：info@vacances-amelie.com (日仏)

※在仏日本人会法人会員名簿は、インターネット・サイトに掲載されています。

日本人会ホームページの次のリンクをご利用ください。

[<https://zaifutsunihonjinkai.fr/members-service/amic-j-card/>](https://zaifutsunihonjinkai.fr/about-nihonjinkai/houjin-kaiin/amicJ協賛店一覧はこちらのサイトを参照ください。</p>
</div>
<div data-bbox=)



日本の企業と個人向けに企業、災害、賠償、運輸、医療、その他保険のことなら何でもランボーラブロスへどうぞご連絡下さい

91, rue Saint-Lazare 75009 PARIS
TEL.01.53.32.20.00 まで
FAX.01.42.85.04.65

大昔から地中に隠れている貴重な水を汲みに来てください。
水は清く井戸は深い。

E パリの水道の水は飲めます。

M もちろん飲めます。塩素で消毒してありますからバイ菌は入っていないのですが、パリのセーヌ川の水なので農薬と薬が微量、全然残っていないとは言えません。それにカルキが含まれています。

E だから皆スーパーで水を買っているのですね。

M でも、ペットボトルの水にも疑いがあります。

E そしてプラスチックは、環境を汚染します。私たちはどうすればいいですか。

M パリの掘り抜き井戸の水を汲みに行けばいいです。

E 掘り抜き井戸とは何ですか。

M フランス語で"puits artésien"、英語で"artesian well"と言います。

E "artésien"はどういう意味ですか。

M "artésien"は形容詞です。フランスの北部にあるArtois地方のものをさします。十二世紀にその地方の修道院で初めてある現象が発見されました。

E どんな現象ですか。

M 地面深くに大量の水が溜まっています。そこまで掘れば圧力で自然に水が湧き出るのです。

E ポンプは必要ないですか。

M 必要ありません。

E 石油と同じですね。



パリ13区、Place Paul-Verlaineの掘り抜き井戸

M そうです。パリにいくつかの掘り抜き井戸があります。十六区 Passy のsquare Lamartine に、十八区のPorte de la Chapelleの square de la Madoneに、そして十三区の la Butte-aux-Caillesの井戸です。

E 水は無料ですか。

M はい、ただで、とても清い水です。塩素消毒がいりません。六百メートルの深さで、何千年も前から大量の水が溜まっています。

E 十三区の詳しい場所を教えてください。

M Place Paul-Verlaineです。いつも人が水を汲みに来ます。水の温度は30度ぐらいです。

E ではその温度を利用できますか。

M できます。VillejuifとChevilly-Larueで千七百メートルの深さの七十度ぐらいの水を利用して五万人ぐらいの暖房になっています。もちろん火山が多い日本の地熱発電所と比べられませんが、ヨーロッパの最高のgéothermie (地熱)の施設です。



新刊紹介

『オリンピック それはフランスから始まった』

—おすすめの言葉—

福田満氏のこの本を、私は柔道の後輩として手にしましたが、なんの、なんの、柔道に関心がなくても、読者は氏の6年に亘るフランス滞在を初めとする特異な経験とユーモア溢れる語り口に、どんどん引き込まれていくはずです。

私は、柔道界・政財界を挙げて発足させた日仏柔道学士・学生の交換留学制度の第二次派遣留学生として来仏しましたが、それに先立ち訪れた「日仏学生柔道協会」の事務所で、初めて福田先輩にお会いしました。先輩は三菱商事に勤務しながら、その留学制度の推進に孤軍奮闘しておられました。

その後、先輩が三菱商事を退職されて、フランスとのビジネスを始めたところから、親しくお話を伺うようになりましたが、柔道を越えて非常に多岐に亘る話題と多彩な人脈には度肝を抜かれました。たとえば、この本でも語られていますが、戦後、日本人との接触を避け

E 他の国にもそういう井戸がみられますか。

M もちろん、フランスに限りません。オーストラリアは雨が少なくて砂漠が多いですが、地中深くに大量の水が溜まっています。それはGreat Artesian Basin (大鑽井盆地【だいさんせいほんち】)と呼ばれて農業に使われています。でもその水には塩分が多いらしいです。

Place Paul-Verlaineまで行ったら井戸のそばにある記念碑も見てください。

E 何の記念碑ですか。

M 世界初の大空飛行の記念碑です。

E それは米国でライト兄弟によって行われたのではないですか。

M 飛行機よりもずっと前に気球が使われました。フランス革命の前に1783年の11月21日ピラートル・ド・ロジエ(Pilâtre de Rozier)と フランソワ・ダランデ(François d'Arlandes)はモンゴルフィエ(Montgolfier)兄弟の作った気球に乗って王様ルイ十六世とマリー・アントワネット(Marie-Antoinette)の前で La Muetteのお城から

離陸してla Butte-aux-Caillesに着陸しました。

その飛行のレポートを書いた人はベン

ジャミン・フランクリン(Benjamin Franklin)*でした。

一年後に1785年1月7日にジャン=ピエール・ブラン

シャル(Jean-Pierre Blanchard)は気球に乗って

ドーバー海峡を渡りました。

当時のla Butte-aux-Caillesには、風車が多くてパリの門の外でした。

19世紀にオスマン男爵(Baron Haussmann)**の計画に入らなかったので村の雰囲気が残りました。

E ではその井戸を見に行きましょう。



Benjamin Franklin
(1706-1790)

M 蛇口の水は、簡単に出ますが貴重な水を飲みたければ井戸まで行かなければなりません。地球の深い所に隠れている水を飲みましょう。

*ベンジャミン・フランクリン：アメリカの政治家、外交官、物理学者、気象学者。凧を用いた実験で、雷が電気であることを証明したことは有名。

**オスマン男爵：ジョルジュ・オスマン。フランスの政治家。セーヌ県知事在任中ナポレオン3世とともにパリ市街改造計画を推進。現在のパリ市街の原型をつくる。

(写真は wikipedia より転載)



Baron Haussmann
(1809-1891)

る傾向のあった藤田嗣治画伯も何でも話せる柔道の後輩として、彼に心を許しておられた、というような逸話も、そのころ伺ったものです。

これは本というより、“ユーモアに富んだ、貴重な歴史資料”です。ぜひ一読いただきたいと思います。そのことが、現在闘病中の先輩に回復のエネルギーをもたらすに違いありません。

2019年10月25日 在パリ 安本總一

FEHRENBACH DRIVING SCHOOL



32年の実績

53 boulevard Henri Sellier 92150 SURESNES
Tel. 01 45 06 31 17 (代表) / 06 20 63 75 31 (日本人係)

fehrenbach@frenchlicense.eu
www.frenchlicense.eu

AmicJカード提示で料金10%引き



終(つい)のデザインのススメ

己の最後を決めるための
日本における相続・遺言の基礎知識 (34)
(日仏間も視野に入れて)

遺言の準備 ～改正のお話 4～

遺言の話に連して日本の民法の相続法の改正の話をしてきました。その改正の話の続きです。

◆相続開始の通知で銀行口座ブロック。

フランスでも同じだと思いますが、相続が開始した事実を被相続人(故人)の口座がある銀行等に知らせると、すぐに口座がブロックされます。フランスの場合は夫婦の共同口座が認められており、夫婦どちらか死亡の時はその共同当座の半分ブロックで済みますが、日本では共同口座という仕組みがありません。すると、夫の収入(預貯金)で生活の大部分を賄っている夫婦のうち夫が亡くなり銀行に連絡したら、水道光熱費の引き落としも何もかもストップして非常に困るということが、日本ではあります。この口座ブロック解除は、原則として相続人全員の合意がないとできませんでした。

◆ほんとはイケナイ、故人の銀行カードでの預貯金引出し。。。

上述のような事態を避けようと、配偶者(夫)の死亡を隠して、故人の口座からカード引出しを何日もかけて行うなどが横行しています。家庭裁判所の判断で一部仮払の制度もありますが難しい手続きのためほぼ利用されていません。相続がらみのご相談者から、相続始まってすぐのカードでの引き出しはいいんですね?と質問される度に、本当はそれはダメですよ、とお話している現状です。後日、実際の遺産分割の際に引き出した預貯金を使途不明金ではないかと他の相続人から疑われる可能性もあり、既に相続開始しており勝手に相続財産を処分していることと同じで法律違反で良くない行為ですよ、と説明しています。

フランスと異なり、日本は必ずしも専門家が相続に関わらず遺産全体の開示が適切でない場合もあります。法律に詳しくない相続人の一人が葬儀費用や病院代の支払目的で、他の相続人の了解なく故人の預貯金の引き出しを行い、他の相続人から“(生前も)使い込み?”との疑いの目を向けられて遺産整理(分割)がうまく進まない、ということが起こります。

◆改正で、預貯金の一部が早期解約可能に(仮払い制度新設)!

このような不便不都合が多発していたため、民法が改正され、今年(2019年)の7/1以降、遺産分割より「前」に、預貯金の一部引き出しができる「預貯金の仮払い」が可能となりました。この仮払いに限っては、相続人全員の同意は“不要”です。

引き出し可能な金額は、次の①の金額です。ただし、各銀行毎に②の金額が仮払いの上限となります。

① 相続開始時の各預貯金口座の金額(預貯金債権額) × 1/3 × 引出しをする相続人の法定相続分

② 150万円(1銀行あたり)。標準的な当面(約1年)の必要生計費、平均的な葬式の費用その他の事情を考慮した各相続人ごとの上限額。平成30年法務省令第29号。あくまでも上限です。)

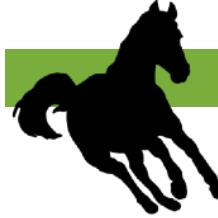
例えば、相続人が妻と子供2人でA銀行に預金残高が1200万円ある場合、①で計算すると、 $1200 \times 1/3 = 400$ 万円。妻の法定相続分は1/2(子は1/4ずつ)なので、妻は200万円を請求できそうですが、上記②の上限があるため、A銀行からは150万円の仮払いとしての払戻ししか受けられない、ということです。(注: ①の計算結果が②に達しなければ、①の金額が仮払い可能額です。)

なお、この仮払い金額は、相続人の間では仮払いを受けた者が、遺産の一部分割によって先行して取得したものとみなされて、後で清算される、ということになります。

当面は、一人の相続人あたりの仮払いの“上限”は150万円だな、と記憶しておけば問題ないのではと思われます。金額の多寡について議論があるかもしれませんのが、葬儀代の支払いや残された高齢の配偶者の当面資金には充当でき、今回の改正の中でも、すぐに役に立ちそうなポイントです。

いくつかの銀行で聞いてみたところ、相続の窓口レベルでもこの制度は周知されており、実際の運用は問題なさそうです。

このような制度が新設されましたので、故人のカードでの預貯金引き出しに代えてこの制度を利用していただきたいと思います。



馬文化を通して日本を考える (9)

馬さん、馬さん(2)
東京五輪の展望 その1

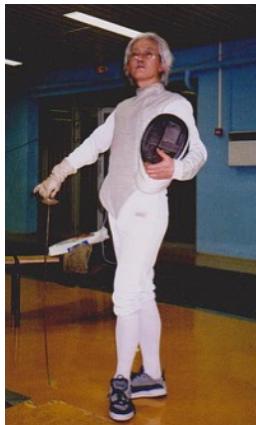
大それた題を付けたものだ。まともにやったのはフェンシングと乗馬しかないからスポーツを語る資格はない。期待して読み始めた皆様の失望は必至。御免。

筆者は水が嫌い。雨の日は無精なので濡れるのがおっくうで外出せず銭湯や温泉に行っても10分であがってしまう。鳥の行水という。泳げないから、というより20m位泳げるがすぐ飽きてしまう。水泳競技はまず見ない。高校時代は柔道が教科に入っていたり柔道着と畠の汗臭さには閉口。団体行動が不得意で球技は全くダメ。極端な通信簿で5と2が多かった。1はくれない。体育教師の指導方針を問われるからか。

東京五輪の開催などは国民の負担を考え反対だった。アテネ、ロンドン、リオデジャネイロ等の主催地での経済効果はまったくない。福島が誇る古関裕而作曲のオリンピック行進曲で始まった大会、新幹線開通、1970年大阪万博のバブルの時代の夢をまだ見ているか。しかしやると決めたからには成功させねばならない。それにより各競技の応援団達が日本文化に触れリピーターとして日本訪問してくれる観光効果の副益は期待できる。

ただ初めて来日する人達の受け入れは何もできてはいない。表示は日本語、韓国語、中国語、英語しかない。国際用語のスペイン語、英語、仏語、中国語、ロシア語、アラビア語6か国語の表記が必要。何故ゴミ箱がないのか。

ラグビーW杯も観て思ったことだが秋になると円引き下げになるのが常例だが円高は続いている。賢い。裕福な海外訪問者層が日本にお金を落として帰ってもらうようになっているので貧民層のサポーターには用はないという形だ。中国人や日本人と違い団体で高級ホテルに滞在しないので民宿、ビジネスホテル等民間業者には還元できる。住所は柱に漢字で書かれているので読めない。どうしてもナビで運転するタクシーに乗るしかない。タクシーの運転手さん、大いに稼いでください。



竹本 元一

www.clubanfaa.com
takemotomotoichi@yahoo.fr

電話: 06 10 45 89 77

フランス史、アラビア語、フランス語、スペイン語、英語、日本語の授業も行っています。

興味がある方は御連絡ください。

写真: 1990年代の筆者

パリ5区のギャルデール道場にて。



司法書士 桑瀬 登起子(くわせ ときこ 会員)

Consulting Office 桑瀬

TEL: 03-3354-0445/FAX: 03-5363-8971

〒160-0008 東京都新宿区三栄町7-3-202号

特別連載 パリの画家たち

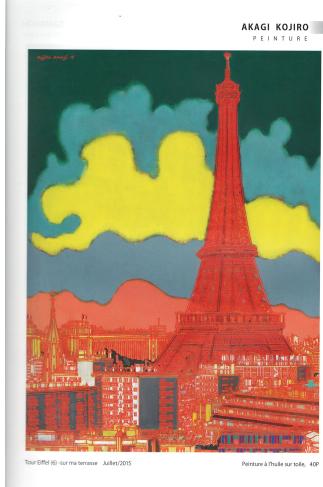
芸術と我が人生（2）（全2回）

赤木 曠児郎

大学を出て、就職もしないで東京に出て、間借り下宿しながらブータロー暮らし、描いた絵が二科展に初入選した。あの頃は大きな公募展に初入選すると、新聞に住所まで入れて報道されていた。それで「わが下宿の誉れ」と下宿の親父が大喜びしてくれた。生活しながら、とにかく絵だけは描き続けていた。お手本や、流行がパリからもたらされるものが多かったので、本流の源に触れ勉強を一からやり直したいと、パリまでとうとう来た。国立美術学校のアトリエに入れたのだが実技だけ、言葉での理論には従いて行けず、結局一番役にたったのは、自分の住んでいたところと同じ通りにあったドルーアン画廊の親父さんの書いた、日本語訳「美術教室」（美術出版社刊）だった。この本は今でも最高の教師だと思っている。1960年にフランス語の元本は出でていて、後に本人と話す機会があって、絵を見せ「何点と思うか」と聞いたら、「まだこんな新手があったか」と唸り、「わしが若かったらやれるのだが」そういうて「2000点満点の1575点」と言ってくれた。この人がベルナール・ビュッフェを発見、登場させた人で、わたしの赤い線の絵の具は、この人の会社製から始まって長く使っていた。亡くなり娘さんが後を継いだが、その画廊も消えた。いろいろな仕事をしながら支え、家内と二人で勉学の生活をつづけられ、絵だけは止めないで続けた。種本を明かしたのだから付け加えることは何もないが、結局絵がわたくしたち二人にとって、神様であった。キリストさんも、仏・マホメットさんも関係ない、絵を信仰して暮らして来たのであると思う。そうあるべきだと思っている。



パリでの制作風景



NACビエンナーレ展のカタログより



パリ日本文化会館、NAC パリ日本人会アーチストクラブ展

*山崎孝先生の「クーブラン特集」は休載いたします。

グローバル時代のコミュニケーション

～国や文化を超えて真に信頼関係を作るコミュニケーション～

【第15回】

こんにちは！

皆さんいかがお過ごしでしょう？

この原稿を書いている最中に日本で悲しいニュースが入ってきました。みなさまもうご存知とは思いますが、沖縄の首里城が火災で焼失しました。パリでもノートルダム大聖堂が火災で大事な世界遺産が焼失してしまったことも記憶に新しいです。この科学が発達した時代になんと本当に悲しいですね。

さて今月も早速お話ししていきたいと思います。

このコラムでは、これまでの私の経験体験から、グローバル人材に必要な考え方やスキルのベースとなっているものについて、私なりの考え方をお話ししてまいりました。

そしてその集大成であるコーチアプローチファシリテーションについて解説しています。

コーチアプローチファシリテーションは次の5段階のステップから成り立っています。

1. 人間の本質を知り、「人間力」を鍛える
2. コミュニケーションの基本「聴く」「承認」を実践する
3. 相手の感情に寄り添い、個人の成長を支えるコーチング能力を鍛える
4. 「場」を創り、チームメンバーに相乗効果を発揮させるファシリテーション能力を鍛える
5. これらを効果的なスキルへと発展させ、実践する能力「コーチアプローチファシリテーション」を鍛える、です。

ここ数回はコーチングについてお話しさせて頂いています。

第13回ではビジネスにおけるコーチングではなかなか時間がとれない、待ったなしの状況下でのコーチング、ショートショートコーチングについてお話ししました。

1回完結ですが、うまく行っているイメージを相手の頭のなかに描かせることにより、具体的な行動がイメージでき、実際に早く行動を起こすことになるというお話をさせていただきました。

第14回では継続的なコーチングフローについてお話しさせていただきました。

さて今月からは、この継続的なコーチングをうまく行うためのコツについてお話ししたいと思います。

前回継続的なコーチングを行う型であるコーチングフローについてお話ししました。

ちょっと復習しておきます。コーチングフローとは

1. セットアップ
2. 目標の明確化
3. 現状の認識
4. GAPから課題の抽出
5. 行動を決める
6. 次回のアポイントを取る

の6つのステップです。

この内容をステップごとに少しづつお話ししていきましょう。

1のセットアップですが、いきなりコーチングというわけにも行きません。最近どう？何かいいことあった？あまり仕事ではない軽いトークなどで緊張をとくのです。緊張をとくことが目的です。セットアップで固くしてしまってはコーチングがうまく行きません。

2の目標の明確化ですが言葉で描くと硬いですが、簡単に言うと、うまくいっているイメージを本人の頭の中に描いてもらうということです。人間はイメージしたことしか実際の行動に移せません。ですから実際の行動をイメージしてもらうのです。

「このテーマがうまく行ったらどんな感じになると思う？」「今日のゴールは何？」といった感じで本人に今やろうとしていることがうまく行った結果をイメージさせるのです。

ここで肝心なのは具体的にするということです。

たとえば、「今日のゴールはお客様と有効な関係を作ることです」・・・有効な関係って？これは具体的でしょうか？部下の話の内容に具体性がなかったら「具体的にはどうなっているの？」「もう少し詳しく話してもらっていい？」と質問します。実際にうまく行っている状況が、あなたにもありありと目に浮かぶようになったらOKです。

「今日のゴールはお客様が私が帰るときに笑顔で送ってもらうことです」これならそれを実現するための行動も描きやすくなります。

コーチングがうまくいく最初のコツはゴールをいかにありありとその人の頭の中で描くことなのです。

次回もコーチングのコツについてお話を進めていきたいと思います。続く・・・

大山裕之 コンティニュウ株式会社 代表取締役社長

社団法人コーチアプローチファシリテーター連盟 理事長

国際コーチ連盟認定プロフェッショナルコーチ



[24]
パリの涙橋とアンリ三世

フランス・ルネッサンスを世界に知らしめたヴァロア王朝の最後の王、そして宗教戦争というヨーロッパ全土を飲み込んだ怒濤の時代を生きた王、そんな数奇な時代を生きた王がいる、アンリ三世(1551-89)だ。フランス王家歴代1位といつても過言ではない美王、だからこそあのルイ14世が自身のモデルとした王でもある。

アンリ三世はヴァロア王朝の王アンリ二世とヨーロッパーの資産家メディチ家出身のカテリーヌとの間の三男として生まれた。

9歳の時、長姉とスペイン王の政略結婚祭で父アンリ2世が事故死する姿を目の当たりにする。直ちに長兄が王位に就くも1年で他界、次兄が王となるがわずか10歳の子供だ。不安定なフランス情勢につけ込もうと政権を狙う有力貴族たちが押し寄せた。

ヨーロッパ全土はカトリックとプロテstantが対抗する宗教戦争(=ユグノー戦争)が激化していた。伝統的にカトリック信仰のフランスではあるが、プロテstant信者を最低限補償しようという態度を貰きたい穩健派のヴァロア王家の姿勢がカトリック・プロテstant両者の逆鱗に触れて、血で血を洗う虐殺が繰り返された。

アンリ三世は知性に満ち溢れ、母と同じく文化人、16歳にして将軍に抜擢されるほど軍人としても優秀、信仰深く、かつてもハンサムな彼は母カテリーヌの一番のお気に入りだった。身体的にも秀でていたアンリは生まれつき軟弱体质な兄達から嫉妬された。妹のマルグリット(その後の王妃マルゴー)は恋人との仲を引き裂かれたことを逆恨みし、ことあるごとにアンリの邪魔をする始末。別れさせたその恋人というが王権を脅かしていた最大の敵ギーズ公なのだから仕方がないのだが。弟のフランソワはヴァロア王朝と真向から敵対するやっかいな存在となった。一番の味方である母カテリーヌは19歳も年上の醜女エリザベス女王との縁談を持ちだし、そんな矢先アンリが自分の将来の妻として希望していたマリー・ド・クレーヴはあっさり他界してしまった。アンリの唯一のそして決定的な欠点となる人見知り体質も、これだけ前途多難な人生なのだから仕方がないのかもしれない。

そんなアンリ20歳の夏におこったのが、あの1572年8月24日の聖バルテルミの虐殺である。宗教戦争を鎮めるためにと長い交渉を経て実現した妹のマルグリット(カトリック)と従兄のナヴァラ王アンリ(プロテstant、後のアンリ4世)の結婚式が遂に実現となるのだが、式典に出席するためにフランス全土から集まっていたプロテstantがカトリックに虐殺されてしまうのだ。



Henri III
1551-1589



ミニヨンとアンリ三世

さらに泥沼化した国政を救うためアンリが軍事活動をしている最中に、カテリーヌの命令でポーランド王に就任させられた。どんな時代でも母は突拍子のない行動をとるものだ。馴染みのない異国の方へ行くのが耐えられないアンリは、ミニヨンとよばれる

気の置けない仲間たちをつれていく。ビロードのベレー帽、真珠のイヤリング、レースたっぷりでカラフルな衣装をまとい、胸元には鏡と香水を浸したハンカチーフ、ハイヒールをはいた若者男性団団だ。

ポーランドで退屈していたアンリだが、1年たらずで次兄が他界。三男のアンリに王位継承権が巡ってきた。どうにか終戦へ持ち込みたいアンリだが、ただ王としての人気は落ちていくばかり。世継も生まれず鬱状態、王宮に顔を見せなくなっていく。

しかし、アンリはパリジャンのための安全で美しい橋を新たに建設することを決意する、現在パリ市内で一番人気で、かつ一番古い橋ポン・ヌフだ。しかし祈念式典に出席する数日前に彼の唯一の心のよりどころとなっていたミニヨン達がほぼ全員が決闘により殺されてしまった。一命を取り留めた仲間も式典前日に息絶えた。アンリはその美しい顔にとめどない涙を流しながら起工を祝った。それからしばらくはポン・ヌフは涙橋という名前という名前で呼ばれた。



ポンヌフ橋

さて、混戦の結果はいかなるや? アンリは王権を脅かす強敵ギーズ公を暗殺させて情勢安定を図るも逆効果となりさらなる不信を買う。最後に残された味方であった母カテリーヌはアンリに莫大な借金を残して老死。アンリはとすると反勢力に暗殺され、ヴァロア朝はあっさり終焉を迎えた。アンリの悲惨かつ激動の人生と全員共倒れの結末を語る上で、アンリが男泣きしたポン・ヌフはパリジャンの記憶に強く刻まれることとなった。

(文:船橋知世 フランス日本語ガイド通訳協会会員)



大聖堂焼け落ちてなほ天高し

十五夜や部屋の奥をも青く染め

秋近し床冷たいと足の弁

今朝摘みて眩いばかり青ピーマン

三日月や光の中に星一つ

お隣は後家さんらしき後の月

孤をはなれ群れにまざらむ鰯雲

西瓜食ぶ湖うす赤く皿の内

コスモスに軽やかなりき吾が心

自選句集 123

(順不同)

雨
緑

美智子

美智子

ヨシ

順子

郁子

由利

ちづ子

佳久子

新会員募集

midori.s@free.fr

秋期フランス語講座 9月9日(月)~12月13日(金)

月L/火M/水Me/木J/金V/午前-ma/午後-ap 教室: 9, ave Marceau 75116 Paris Tel: 01-4723-3358 e-mail: nihonjinkai@free.fr
講座実施は各クラス5名以上。体験入学可。【初級クラス新設】

クラス	曜日	時間帯	既習時間	使用テキスト	授業料
LM-ma #	月水	9h45-12h00	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant, complet A1.1	585€
MJ-ap ◇	火木	12h30-14h45	まったくの初心者	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布	585€
M-ma #	火	9h45-12h00	54h	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant, complet A1.1	292.50€
L-ap ♥	月	12h30-14h45	24h15	コピー配布教材(日常に役立つフランス語) A1レベル	292.50€
M-ma ☆ ♪	火	9h45-12h00	112h30	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	292.50€
LJ-ma ♥	月木	9h45-12h00	171h	Saison 1(Gibert Jeuneにてお求めください)	585€
V-ma ◇	金	9h45-12h00	146h15	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant	292.50€
J-ma ☆ ♪	木	9h45-12h00	170h	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	292.50€
Me-ma ☆ ♪	水	9h45-12h00	423h	Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & コピー配布教材	292.50€
Me-ap #	水	13h00-15h00	515h15	Grammaire Progressive du Français-Niveau perfectionnement	260€
会話V # 初級 II 新設	金	9h45-12h00		日常会話の発音・聞き取り訓練クラス。	292.50€
会話J # 初級 III 114h45既習	木	12h30-14h45		いろいろな場面設定での日常会話や文章を使って実践的にすぐに利用できる練習と正しい発音の訓練。	292.50€
会話L ◇ 中級 213h45既習	月	12h30-14h45		L 中級, 教材コピー配布 V初級II, J初級III テキスト Communication Progressive du Français-Niveau grand débutant	292.50€

1) 授業料は一期コース前納制。返済には応じません。支払方法は郵送の場合は小切手のみ。来館払いの場合は現金または小切手。小切手の宛先ordreはAARJF。
送付宛先: 9 avenue Marceau 75116 Paris 授業開始後、約2週間経過した中途入学に関しては別途料金計算。問い合わせください。問合・申込 TEL 01 4723 3358

2) テキストはGibert Jeune (10 Place Saint Michel 75006 Paris) にて各自お求めください。

Saison 1=DIDIER社刊行、Grammaire Progressive du Français-Niveau débutant & perfectionnement、Communication Progressive du Français-Niveau grand débutant、Grammaire en dialogue-Niveau grand débutant、Tendances méthode de français A1=CLE INTERNATIONAL社刊行

《日本人の特徴を知り尽くした講師陣による授業》 Mme Florence MEHRVAR (♥クラス担当) M Michel BRUNEAU (☆クラス担当) Mme Marine VALLE (♪クラス担当)
Mme Muriel NAVARRO (◇クラス担当) M Laurent LOYER (#クラス担当)

夜間クラス 初級I 月&水 19h-20h30 新設!

期間: 9月9日(月)~12月9日(月) 週2回(祭日休) 計26回
対象: 全くの初心者

夜間クラス 初級II 月&木 19h-20h30

期間: 9月9日(月)~12月9日(月) 週2回(祭日休) 計26回
対象: 初級(2018年9月より111h既習)

夜間クラス 初級IIIb 金 19h-20h30

期間: 9月13日(金)~12月13日(金) 週1回(祭日休) 計13回
対象: 準初級(2017年4月より133h30既習)

夜間クラス 初級IIIa 火&木 19h-20h30

期間: 9月10日(火)~12月5日(木) 週2回(祭日休) 計26回
対象: 初級(2017年9月より213h既習)

受講料: 初級I、II、IIIa 585€ / 初級IIIb 292.50€

講師: 初級II&IIIb Laurent LOYER / 初級I&IIIa Muriel NAVARRO

教材: 初級II&IIIb: Communication Progressive du Français-grand débutant、初級I&IIIa: コピー配布教材

キッズ補習 金曜クラス 新設! 対象: 6~12歳 子どものフランス語力アップをサポート

期間: 9月13日(金)~12月13日(金) 17h~18h30 全13回

講師: M. Laurent LOYER 受講料: 292.50€

発音教室 火曜 対象: 全レベル

12月3日(火)まで 15h~16h 予約不要

対象: フランス語のレベルは問いません。 講師: Mme. Muriel NAVARRO

受講料: 1回7€ (現フランス語講座受講者は5€)

途中入学可

無料体験あり

DELF/DALF 対策 3クラス *実施3名以上

月曜 (C1)、火曜 (B2)、木曜 (B1) 17h15-18h45 (1h30) 各13回

期間: 9月9日(月)~12月9日(月)

対象: B1、B2、C1受験者 テキスト: コピー配布教材

講師: Mme Muriel NAVARRO (DELF認定官) 受講料: 各292.50€

日本人会会報 Journal Japon

年6回発行: 第44巻6号(通巻280号)

発行人 片川 喜代治

編集人 高橋 幸隆

発行 在仏日本人会

ASSOCIATION AMICALE DES RESSORTISSANTS

JAPONAIS EN FRANCE

9, Av. Marceau 75116 Paris

TEL: 01-47-23-33-58

月~土 du lundi au samedi 9:30-12:30 / 13:30-17:30

www.zaifutsunihonjinkai.fr nihonjinkai@free.fr

*サイト内「会報」の「バックナンバー」を閲覧する際の

パスワード: sakura2019

*本誌の無断転載を禁じます

目

次

補習校だより	1	年末始日本人会閉館のお知らせ	6
特別寄稿: メンタルカウンセリング	2	日本人会活動案内	7
フランス語認定試験合格体験記	2	フランス歴史散歩	8
ウォーキングレッスン	3	新刊案内「オリンピック」	8
ヨーロッパでの和紙にまつわるお話	3	終(つい)のデザインのススメ(34)	9
パリ日本文化会館事業案内	4	馬文化を通して日本を考える(9)	9
新刊紹介「A l'ombre de l'eau」	5	特別連載 パリの画家たち<2>	10
パリ名人戦実施概要	5	グローバル時代のコミュニケーション	10
シャンソンコンサート	5	場所と人の出会い<24>	11
キッズテニス会員募集	5	ふらんす俳句会<123>	11
滞在相談室から	6	秋期フランス語講座	12
フランス語認定試験対策講座	6		

OCS フランス

国内・国際宅配便

書類・貨物の集荷はOCSまで

Tél 01 49 45 81 00 - Email japandesk@ocsfrance.fr

